2025年度

冬

相模女子大学 学芸学部 日本語日本文学科

ニチブンのかわらばん



司書課程

紙芝居イベントを開きました

司書課程では夏休みの図書館実習で学んだ成果を学外の方へ披露するために、相模原市立図書館との共催イベントを開いています。2025年度はイベント「紙芝居を通して世界とつながろう」を学園併設の子ども園や高等部、相模大野駅前のユニコムプラザで開きました。日本や海外のお話や学生オリジナルの紙芝居の読み聞かせ、季節をテーマにした手遊び、日本語学校留学生との交流、やさしい日本語による図書館紹介などを行いました。

（2025年10月11日・16日、11月15日）





4年生

卒業研究中間発表会を開きました

ニチブンでは12月の卒業論文・卒業制作の提出に先立ち、「卒業論文・卒業制作中間発表会」を毎年10月に開いています。4年生が自分の研究内容についてプレゼンテーション形式で発表していきます。参加する下級生にとっても、将来どのゼミで研究をするのかを考えるきっかけにもなっています。（2025年10月25日）



1年生

キャリア支援講座を開きました

ニチブンでは学科独自のキャリア支援として、年間を通して様々な講演会を開き、学生のみなさんに卒業後の仕事や進路を考える機会を作っています。12月は1年生を対象に「低学年からのキャリア設計」をテーマとした、本学就職課職員による講演会を行いました。

（2025年12月2日）



教職課程（書道）

高等学校書道展を鑑賞しました

書道科教育法Ⅱの授業の一環で、横浜市民ギャラリーで開かれている、神奈川県高等学校総合文化祭第62回高等学校書道展、ならびに第56回神奈川県高等学校教育書道コンクールを鑑賞しました。特に後者は相模女子大生も審査のお手伝いをしましたので、大変感慨深いものがありました。各学校のブースのほかに「大作コーナー」もあり、神奈川県の書道教育の実態を学びました。

（2025年12月12日）

第51回相模女子大学卒業制作展　併催3学年書作展・書道部展

2026年1月20日（火）～26日（月）10：00～18：00　（最終日は14：30まで）

第1会場：相模女子大学7号館1階ホール（1月24日は終日休館）

第2会場：相模大野ギャラリー

Welcome

Special

学科のまなび紹介 特集

ニチブンで学ぶことのできる10分野を担当する専任教員からのメッセージを紹介します。みなさんの学びたい分野や教員を選ぶ際の参考にしてください。

日本古典文学

全時代・全分野の専門教員を揃えているので(平安時代だけで2人！全国有数！)、細大漏らさぬ科目群を置いています。大学は先生も好きなことを授業にできるので古文ってオモロイやん！となってくれるよう準備して皆様をお待ちしています!

(担当教員：山田純[上代]・後藤幸良[中古]・武田早苗[中古]・高木信[中世] ＊時代順)

日本近現代文学

近現代文学は個性的で多彩な作家、作品の巨大な集合です。誰もが知る近代作家の代表作を学ぶだけでなく、ときには聞いたこともない現代作家の作品にも触れながら自分の興味や世界をおおきく開いていってほしいと思います。

（担当教員： 南明日香・山口徹・藤田佑）

中国古典文学

中国古典文学の授業では、書き下しや句法の理解だけでなく、漢字一文字一文字が繋がることで、どのような意味になるのかを考えていきます。漢文を学ぶとは、日頃使っている文字を問い直すこと、自分がどのような世界で生きてきたのかを見つめ直す一歩にもなります。授業を通して、一緒に漢字と漢文の新たな一面を探す旅に出てみましょう。

（担当教員：加納留美子）

日本語学

私たちにとって最も身近な言葉である日本語。その日本語に対してゆっくりと向き合い、しっかりと考えるための授業を、日本語教育との連携も意識して取り揃えました。 皆さんの日本語力をさらに輝くものにしてみませんか。

（担当教員：梅林博人・永谷直子 ＊50音順）

日本語教育学

日本国内にも、海外にも日本語を学んでいる人は大勢います。彼らにとって日本語はどのような言語でしょうか。大学の周辺地域で日本語を学ぶ学習者と交流しながら、どのような日本語を、どのように教えたらいいか、考えていきます。

（担当教員：永谷直子）

10分野の履修モデル



現代文化

現代文化・コンテンツの研究は「社会学」が主流です。けど、それを見たら皆様が期待するのと「違うなあ」ってなると思います。ニチブンで置いている科目こそ「これ、これだ」ってなると思います。「現代文化入門」から始まりますので、そこで待っています!

（担当教員：高木信・藤田佑・山田純＊50音順）

書道

書道の実技と理論を１年生から段階的に学びます。実用書道や校外研修の科目が今回新設されました。国語や書道の教員免許が取得でき、初心者からでも書道の実践能力を身に付けることができます。

（担当教員：下田章平）

図書館情報学

司書課程で学ぶ様々なことの土台となっている学問分野が図書館情報学です。具体的には、図書館を研究対象とする従来の図書館学と、図書館に限らず広く情報の生成、蓄積、利用を研究する情報学が融合して誕生しました。（担当教員：金井喜一郎　宮原志津子）

教職

人に教えるためには、教師自身で、その教材の魅力を十分に知っている必要があります。「教材特講」「国語教員能力養成講座」「国語科教育法」などで、教材の面白さ、正確な知識、教えるための実践力を学びます。（担当教員：藤田佑）

各分野を紹介するパンフレットを日文資料室やオープンキャンパスで配布しています。





日文資料室

（10号館2階）



専門書が充実している他、日文卒業生のスタッフが常駐しており、学生の強い味方となっています。

[企画・編集] 日本語日本文学科・広報担当

所在地： 〒252-0383　神奈川県相模原市南区文京2-1-1
相模女子大学10号館　日文資料室
mail（お問い合わせ）： nichibun10@mail2.sagami-wu.ac.jp
web：https://sagami-nichibun.jp